

そのままでは籠が浮きあがってしまうので、籠の上にも棒を渡し、地面に密着するように押さえつけます。

一年目は倒伏が出ず大成功。でも、二年目の去年は効果が薄くなってしましました。「炭の

福島から

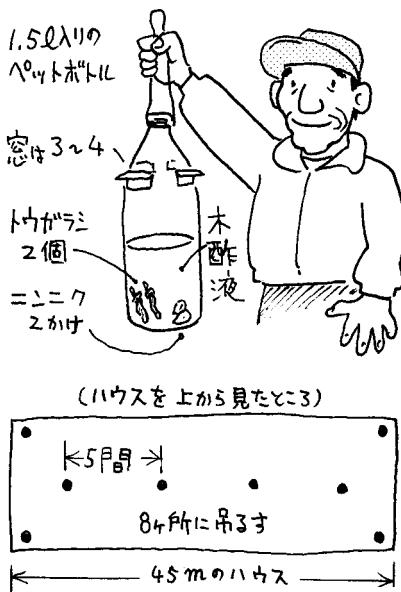
絶対にアブラムシが来ない！ 木酢液の使い方

鷹巣達也

最近農家で木酢を知らない人はいないうらいになりましたが、使い方は人それぞれです。田村郡大越町の吉田安昭さんに、ハウスに絶対にアブラムシが来ない！という方法を聞きました。

図のようにペットボトルに穴をあけ、中にニンニク一かけとトウガラシ一個、そして木酢を半分ほど入れておきます。ハウスの四隅と真中の列に五間隔で吊るします。あとは中身が減

浄化効果を回復させるために、冬の間に引き上げて真水で洗って乾かしておけばよかつたんだけど……」という木村さん。今年は新しい炭を焼いて、春に備えるつもりです。



つていくのに応じて、月二回くらい、木酢、ニンニク、トウガラシを補充します。



こちの話

家庭菜園やプランターに何を植えたのか忘れ
ないように、種袋を土に差しておくこと、よく
ありますよね。それにひと手間かけて、家庭菜
園を可愛らしく彩る二ン二ク人形をつくりませ
んか？ 綾町でハーブや石鹼を手作りしている
松尾正恵さんに、作り方を教えてもらいました。
何個も作って家庭菜園に差すと、まるで小人
国のよう。近所の人にも「可愛い！」と言わ
ること請け合いです。

種袋で作る 家庭菜園の小人たち

細川恭子

「これをやっておけば、ホウレンソウにもトマトにもアブラムシは絶対来ない。それははっきりわかる。一年中大丈夫。ほかの虫もかなり減ったようだ」とのこと。
最近大越町では木酢が静かなブーム。ドラマ

宮崎
から

缶で自分で木酢を作る人も、何人も出でてくるようになりました。そこで、自分の炭焼き窯を持つている吉田さんは「窯は使つほど長持ちするからと、近所の人に無料で窯を貸してあげているそうです。

